

配点表

様式等区分	点数区分	評価項目	評価内容	加重係数	評価区分	配点
(1) 企画提案書	技術評価点	①基本的な考え方	○全体の仕組み、基本的な考え方について	5	5 3 1	25
		②システム				
		ア 構築方法	○導入システムの特徴と強み、提案する理由について	6	5 3 1	30
		イ 製品	○製品のバージョンアップについて ○ライフサイクルやOS等のセキュリティパッチへの対応について	3	5 3 1	15
		③運用				
		ア 運用設計	○受注者、発注者の役割分担の基本的な考え方	4	5 3 1	20
		イ 運用性	○障害が発生した際に、採用している仕組み（構成、技術）について ○データバックアップ・リストアや監視について	4	5 3 1	20
		ウ セキュリティ	○本システムで実装するセキュリティ対策の種類、内容について	4	5 3 1	20
		④保守	○保守について ・発注者の作業方法や役割分担も含め、費用削減のための工夫、改善可能な事項について ○冊一ビスデスクについて ・体制、対応時間 ・作業切り分け（手順書作成又はオンサイト作業）方針 ○障害対応について ・障害発生時における連絡体制、連絡フロー、作業者の確保、オンサイト対応の駆けつけ時間等 ・障害を未然に防ぐ手段、方法 ・障害が発生した時に早期に解消する手段・方法	6	5 3 1	30
		⑤機器	○システムの負荷への対応策 ○母来、業務量が（ユーザ数、データ容量等）が増加した場合の対応方法について	3	5 3 1	15
		⑥移行	○移行作業について ・移行データごとの移行方法 ・スケジュール ・移行作業の体制 ・受注者、発注者の役割 ・データ移行手順、作業内容 ・移行にかかる時間、業務への影響 ・テスト実施方法 ・移行データの確認方法 ・移行作業中に注意すべき事項 ・並行運用に関する事項	6	5 3 1	30
		⑦教育				
		ア 研修	・研修の実施日程、回数、実施内容等	2	5 3 1	10
		イ 操作マニュアル	・利用者向けに提供される操作マニュアルの種類、概要について	2	5 3 1	10
		⑧プロジェクト管理				
		ア スケジュール	○工程ごとのスケジュール、実施事項、課題等について ○作業項目（市で実施することが必要な作業も含む）に分解した各工程の発注者との役割分担について	3	5 3 1	15
		イ 体制	○構築の各工程における実施体制について ○プロジェクト管理者の業務経験について（経験年数、職位、実績、スキル、資格等）	3	5 3 1	15
		ウ 管理手法	○プロジェクト管理方法について ・発注者とのコミュニケーションの取り方、仕様検討漏れを防ぐ方法等、本業務を円滑に進めるための手法 ・連絡先、報告の体制 ・スケジュールどおりに作業を進捗するための考え方 ・リスク管理で重要と考えられる事項とその管理方法	3	5 3 1	15
エ テスト	○テストについて ・テスト全体の構成 ・各テストの位置づけ、目的、方法 ・テスト作業内容 ・発注者との役割分担	3	5 3 1	15		
(2) 業務実績調査書		⑨実績	○業務実績について 子ども・子育て支援新制度における当該システムの他自治体受託実績（平成26年度以降の受託実績） ①人口約15万人以上の地方公共団体からの受託件数が5件以上 ②人口約15万人以上の地方公共団体からの受託件数が2～4件 ③人口約15万人以上の地方公共団体からの受託件数が1件以下 ④上記①から③のいずれにも該当しない	3	5 3 1 0	15
(3) 機能要件回答書	機能評価点		①機能要件回答書の各機能要件への対応状況に応じて、以下の表に基づき、各機能要件に配点し合計する。 回答記号対応状況点数 ◎：標準対応「3点」 ○：カスタマイズ対応「2点」 △：提案対応「1点」 ×：対応不可「0点」 ②配点（250点）を、「全ての機能要件が標準対応である場合の合計点」で割り、前記①で算出した「合計点」を乗じて得た数字を「機能評価点」とする。 （※小数点以下は四捨五入）			250
(4) 参考見積書（システム更新業務の費用）	価格評価点		○提案参考見積書について ※本体価格（税抜）で行う 下記計算式に基づき、評価点を算出する 価格評価点＝配点×全体の最低参考見積額／当該参考見積額 （※小数点以下は四捨五入）			200
(5) 参考見積書（運用保守業務の費用）						100
(6) プレゼンテーション・ヒアリング	取組評価点	プレゼンテーション	○各委員が次の評価ポイントを踏まえ5段階の総合評価を行う。 ・提案内容が明瞭・簡潔であるか。 ・質問等に対する応答が明快かつ迅速であるか。 ・本業務に対する取り組み姿勢に誠意があり、かつ積極的であるか。 ○評価（換算値） A：非常に優れている（1.0）、B：優れている（0.8）、C：標準的である（0.6）、D：やや劣っている（0.4）、E：劣っている（0.2） ○各委員の評価点＝配点×換算値（※小数点以下は四捨五入） ○各委員の平均点を「取組評価点」とする。（※小数点以下は四捨五入）			150